特定非営利活動法人
福山市身体障害者団体連合会

第４６号

福山市身連通信

２０２２（R．４）年4月

発行者　ＮＰＯ法人　福山市身体障害者団体連合会
編集者　福山市身連　広報部市身連通信編集委員会
連絡先　電話（転送）　０８４－９６１－４７３３

目　次

二月連絡会リモート開催　１
三月も解除前でリモート連絡会　２
これまでの相談員研修について　３
ハートフル文化祭開催　４
令和四年度活動予定　５

福山市身連二月連絡会

時　令和四年二月五日一三時半
所　リモート（Ｚｏｏｍ）開催

昨年コロナウイルスの対策で会合・集会が出来なくなったので、六月の連絡会をリモートで開催するため事務局から役員それぞれに手配してＺｏｏｍで連絡会を開きました。その後も続くと思っていましたが夏以降コロナはおとなしくなって九月以降対策を取りながらも集まっての連絡会が出来ましたので、リモートの必要がなくなってきました。

しかし年が変わる頃から新しくオミクロンと言われるウイルスが世界中で急速に流行りだし、この感染力は非常に強く、岩国米軍基地に近い山口と広島それに沖縄が一番早く特別対策地域に指定され、又集会等が出来なくなりリモートを復活させることになりました。

前回のようにさんりん車さんのＺｏｏｍを利用させてもらい、事務局は理事全員にアドレスを送って連絡会の案内をしましたが、大村監事からは欠席で議決があれば委任しますと連絡がありましたが、前川理事、江草理事からは連絡が取れていませんでしたが、各協会の代表は全員参加で開始しました。

報告事項

理事長から開会あいさつ後事務局長からこれもリモートでの県身連の会議での報告で、新年度予定される行事についての報告は、例年年度初めに予定されている県障害者陸上大会は中止が続いていて開催を願っており、今また東広島の競技場が改修されていて尾道での開催予定である。又年度早めに予定される全国大会はもうすでにユーチューブで配信となると決定。その他に新年度福山市身連として昨年クラフト交流会を開催しましたが、今年はその内容を苔玉作りを予定して、県身連から廿日市の協会の指導される人たちに伺って六月に指導に来てもらう予約が取れているとの事でした。

連絡会議題

議題としては先ず　障がい者相談員が三月末で任期満了となりますので福山市から更新の依頼が来ており、新年度の更新について出来るだけ減少のないようにとの話もあったようですが、一・二名退任の意向を示している人もいて、その対応について話し合いましたが新たな候補者はすぐには名前が出てきませんでした。

又視覚協会からの相談員は支援センターでの相談担当の事もあり、そのすり合わせも必要のようでしたが、これは視覚協会とあまり問題なく出来そうでした。

もう一つすぐ先の行事として二月中に予定しているハートフル文化祭についてが最も大事な議題で広島県は二月二十日までが対策期間でそれまでにコロナの感染が下火になって予定通り二十日で終われば二十七日に開催出来ますが、感染の状況でこれが延長されれば行事は中止か延長日程で行うかになり、予算的には行事を出来ることが願いですが、ただ年度末が目前に迫っており、年度末の処理もあって悩ましく、この時点では広島県の対応を見守るしかないとの結論に ました。

これで二月の連絡会を終えて、三月の連絡会の日程だけ決めて、会合かリモートは様子を見て決めることにしました。

＊二月半ば広島県の感染対策は三月六日まで延長になりましたので、文化祭は三月一九日に会場を予約して改めて開催と決定しました。

年度末連絡会もＺｏｏｍで

時　三月五日十三時～

蔓延防止法が三月六日まで延長されたため三月の連合会連絡会は期限切れ前の五日に予定していて、やはりリモートで連絡会をすることになりました。

令和三年度最後の月で、新年度の活動予定や予算等についてゆっくりと話し合いたい所ですが、対面での話し合いのようになかなか出来ない面もありますがやむおえず理事・会長等にアドレスを送って会議をすることにしました。

五日当日連絡した中でスマホの場合とかズームが出来にくい人もいて全員とはなりませんでしたがたちまち賛否を決定する議題はありませんので、開催とし先ず先日来福山市から求められていた障がい者相談員の更新について、大多数が留任となり、二名ほどの退任予定者の補充について一名は名前が上がっていますがもう一名については決まっておらず今後補充を出来ることにしてもらえるようにすることで話を終え、今の相談員は年間の活動報告をすることがありますので、書類が来たら早めに報告を済ませてほしいとの事でした。

そして二月に予定していたハートフル文化祭がコロナ対策が今後再延長になった時中止しかないかと話していましたが、県が解除の方針を示したようなので、その場合に人権センターに仮予約していた三月十九日に開催する事に決定し準備を本格化することになりました。

ただその準備にしても会場は前日の夜まで使用されている予定になっているので、展示物等については前日十八日に下準備がどうできるか等について話し合いました。

又新年度についての準備がありますので、行事がぎりぎりまでありますのでその決算を出来るだけ早めに済ませ税理士事務所に決算書をなるべく早く作成してもらうよう依頼して予定を立てて、人権センターは四月中の土日は役所関係の使用のため予約が取れませんので平日に理事会をするには役員の都合のいい日を決める話になりました。四月一五日はどうかと話になり、その日を理事会にする予定でそれまでに監査会を出来る様にしないとなりません。

次にここ二年中止になっている広島県障害者陸上大会が五月十五日に尾道で開催予定で、今年は個人あてに案内しないので、団体にいる人には団体から案内してほしいと通知が来ていて、その対応について話しました。ただ個人の情報も連合会にははっきりわからない面もあり、十分な連絡が取れるか不明な所もあります。

これらの議題について話しましたが、これから準備する事ばかりなので忙しい年度末になります。何か不備があってもご容赦願いたいと思います。

パラリンピック中に他国を攻撃　狂ってる指導者

オリンピックやパラリンピックの間は紛争中の国であっても一時休戦しようと世界中が約束してそれを守ってきましたが、ロシアはパラリンピックが始まると同時にウクライナを攻撃し始め、さっさと自分たちの支配下に置くつもりだったようですが、ウクライナの抵抗でプーチンの思い通りにはなっていません。

元々ロシアはソ連時代からドーピングで金メダルを取らせるのが常識という国で、スパイとして活動したプーチンがトップになると反抗的な人間は毒殺し、半世紀前の感覚で国民も全世界も嘘を信じさせようと工作していますが、今は自分のスパイ時代のやり方はばれて通用しないことが計算できなかったんでしょうか？　自分の欲望のために何百人が国を追われ、命を落としています。自分は二重・三重のガードマンに守らせ平気で人を殺す男に天罰を願う!!

連合会身体障害者相談員の研修会の履歴

令和４年度、障がい者相談員は更新になりましたが、これまで約１０年に受けた研修会に付いて参考のために思いおこして見たいとおもいます。

平成２５年	中四国（松山）	差別解消法についてのシンポジウム　支援法の進捗
	広島県（安芸グランド）	宿泊で支援法の説明　廿日市市のNPO活動の報告
	協会（神辺）	サロン会で保健士から体調管理について講習
	相談協（参画C）	障害者虐待防止法について研修（守山氏）
平成２６年	福山市（すこやか）	相談員の役割と権利擁護（びいあらいぶ）
	中四国（山口）	広げよう思いやりの広場（知的Ｂ型施設長）
	広島県（広島市）	相談面接の仕方（ロールプレイング）
平成２７年	福山市（すこやか）	障害判定の変更（中山次長）差別解消法説明（守山氏）
	相談協（すこやか）	年金についての研修（大熊氏、上嶋次長）
	広島県（松永西部）	面接ロールプレイング研修
平成２８年	福山市（すこやか）	差別解消法の解釈
	広島県（庄原宿泊）	障害者対応体験（上田氏）　体験談（鎌刈会長）
平成２９年	福山市（すこやか）	民生委員の活動とは（佐藤会長）
	相談協（すこやか）	災害時の基本的対策について
	中四国（香川）	障害の理解促進について
	広島県（広島市）	差別解消というが・・（横藤田氏）
平成３０年	福山市（すこやか）	避難行動要支援者について研修（中村次長）
	広島県（福山庁舎）	支援法　　体験（前川氏）
	中四国（広島）	差別解消法の現状　　アクセビリティー（広大）
令和１年	福山市（すこやか）	介護保険について
	連合会（みやび）	６０周年で障害年金について研修
	広島県（広島市）	災害の時の行動の報告や社協の活動について
	中四国（岡山）	バリアフリーなど共生社会　　災害避難の体験
令和２年	福山市	中止
	広島県（参画Ｃ）	相談の対応について（平岡氏）
	中四国	中止
令和３年	福山市（すこやか）	災害時避難支援について（森島課長・栗山主事）
	広島県	中止
	中四国	中止

＊中四国や県の研修会においては、最初に行政から基調講演として障害者施策の説明がありますが支援法が全体的に改正されだしての何年かは進捗の遅れの説明が続きました。
又、福山市の研修は年度明けの６月ころとか、中四国の研修は何月、県は何月とほぼ決まっていましたが、コロナで中止になりだして以降の日程がバラバラです。
協会の減少で相談員も少なくなっていますが、更新されても相談員の人数が保たれるよう願います。

三年ぶりの開催可能に

ハートフル芸術・文化祭

日時　令和四年三月一九日
会場　人権交流センターホール

このところ連合会の恒例行事となってたくさんの参加者で楽しくできていた芸術文化祭が一昨年、昨年と予定はしてもその時期にコロナの感染が高まり中止になる事が続き忘れられそうになっていましたが、今年度やはりコロナの対策の延長で日程を変更しつつも開催することが出来ました。

当初の予定では遅くとも二月中に行事を終えたく二月二七日に予定していましたが、防止法が延長され三月六日までになりましたので連絡会で検討し、仮予約の取れる日が三月一九日で日曜日ではありませんがそれまでの参加予定者に日程が変わっても参加出来ますかと確認して、若干の参加できない人もありましたが、文化祭らしく出来そうと急遽事務局は準備に入りカラオケ出場者の整理や景品等の準備と大忙しで行事に備えました。

文化祭では福山市から求められる人権学習も予定して、プロジェクターやスクリーンの準備、カラオケのための音響さんとの曲などの連絡、展示品の掲示等、それに机イスを出して会場の準備がありますが、今回予約の取れた土曜日は前日の夜にほかの団体の予約があってホールは夕方から使用されるので、我々の準備は朝から早くできるよう下準備をしに前日午後数人が事務所に行き景品等の準備をしていましたが、三時まえ頃今夜の行事は中止になりますと連絡が入りそこから来ている人だけで本格的な準備となりました。

この日は終日雨が降っていましたが当日の一九日は幸い雨はやみました。しかし何日か続いていた一・二ヵ月先の気温は元に戻り少し寒い日となりました。それでも参加予定者は一名が欠席以外みんな元気な顔を見せてくれました。

プログラムは開会の挨拶後最初人権学習のビデオを見ることから始まりその後は五組の出演でハーモニカ、オカリナ、トランペット、大正琴などの演奏を楽しませてもらいました。コロナ過の自粛生活で集まっての練習は出来にくく多少練習不足でと言われていましたがけっこうみんなの拍手を受けていました。

それが終わって昼休憩となり、配ってあった弁当券でそれぞれ弁当を受取り、二ヵ所ほどの会議室で食べていただきました。今回も視覚協会からの参加者が多く、三年前は参加者七〇名程でしたが今回日程変更等で四五名程の参加者でしたが過半数が視覚協会の参加者となりました。

一時間の昼休憩後はカラオケ大会で一五名がエントリーしていてそれぞれ自慢の喉を披露しましたがみんな三年前より上手になった様に感じました。前より人数が少なく三番まで歌ってもらいましたが、時間に余裕があり小休憩後ビンゴを始め、出来た人から参加賞の袋を選んで受け取って開けてみて中に商品券が入っていた人は「あった！」声を上げて喜んでいました。

これで予定終了で今回副理事長が欠席で大成理事が閉会の挨拶をして無事文化祭を終えました。

新年度を迎えましたので確定ではありませんが予定される行事を掲載します。

特定非営利活動法人　福山市身体障害者団体連合会

２０２２（令和４）年度活動行事予定

2022年4月1日～2023年3月31日

月	日	行事	会場	備考
4		会計監査　三役会	市身連事務所	
	15	第１回　理事会	市身連事務所	
5		新年度総会	人権センター　会議室	
	15	広島県障害者陸上競技大会	びんご運動公園	
	20	全国福祉大会（福岡）	ユーチューブで配信	各自受信
6	12	苔玉作り交流会	人権センター	県身連
		福山市相談員研修	すこやかセンター	
		福山市相談員協議会　総会	すこやかセンター	
7				
8		広島県身障相談員研修会	広島市	バスで参加
9		うたごえサロン	人権センター	
10	4	中四国相談員研修会	広島市（Ｇ・Ｐホテル）	
		全国障害者スポーツ大会	とちぎ大会	
	27	広島県身障福祉大会	神辺町　文化会館	主管
11	11	中四国福祉大会	徳島県	
12		市身連スポーツ活動	キャットボウル	
２０２３年				
1				
2		ハートフル文化祭	人権センター　ホール	
3		理事会	市身連事務所	役員任期

NPO法人　福山市身体障害者団体連合会

http://fukuyamasisinren.sub.jp/

インターネットの検索欄で、上記のアドレスをいれて検索するか、福山市身連の文字を入力して検索して見て下さい。ホームページをご覧いただけます。